

Step
①

戦時下の伊勢について知る

市町村史を参考にその歴史をたどってみましょう。

- 『伊勢市史 第4巻 近代編』
伊勢市／編集 伊勢市 2012年 【L243/4/4】
- 『伊勢市史』伊勢市所 1968年 【L243/4】
- 『小俣町史 通史編』小俣町史編さん委員会
／編集 小俣町 1988年 【L243/オ/1】
- 『二見町史』二見町史編纂委員会／編
二見町役場 1988年 【L243/フ】
- 『御菌村誌』御菌村誌編纂室／編纂
御菌村 1989年 【L243/ミ】

Step
②

手がかりとなるキーワードを集める

キーワードをもとに本を探してみましょう。

太平洋戦争 第二次世界大戦 昭和
灯火管制 配給 防空壕 疎開
学徒動員 高射砲 空襲 空襲警報
焼夷弾 戦災 明野陸軍飛行学校
昭和東南海地震 復興 ……

Step
③

伊勢と戦争についての本の紹介

1. 戦災（空襲）
 - 『伊勢市の空襲』
伊勢高等学校歴史部／編 三重県立伊勢高等学校歴史部 1988年 【L390/4】
 - 『記録が語る伊勢市の災害』
荒木駿／著 2004年 【L369/4】
 - 『三重の戦争遺跡』増補改訂版
三重県歴史教育者協議会／編 つむぎ出版
2006年 【L206/ミ】
2. 戦時下の人々の暮らし
 - 『伊勢・志摩の昭和 写真アルバム』
岡田登／監修 樹林舎 2013年 【L243/4】
 - 『図説伊勢・志摩の歴史 下巻』
伊勢・志摩の歴史刊行会／編 郷土出版社
1992年 【L243/ズ/2】
3. 戦後の復興
 - 『目で見ると伊勢・志摩の100年』
郷土出版社 1990年 【L243/ノ】
 - 『伊勢戦災復興誌』
伊勢市／編 伊勢市役所 1960年 【L243/4】
 - 『伊勢市史 第5巻 現代編』
伊勢市／編集 伊勢市 2012年 【L243/4/5】

Step
④

ふるさと文庫を利用する

伊勢図書館2階のふるさと文庫ではStep③で紹介した本以外の資料も見ることができます。

◎印の資料は館内閲覧のみです。

- ◎『三重県史』 三重県／編集 三重県
通史編近現代2上 2019年【L201/ミ/6-1】
- 『三重県史』 三重県／編集 三重県
資料編近代2政治・行政Ⅱ 1988年【L201/ミ/14】
資料編近代4社会・文化 1991年【L201/ミ/16】
- 『神宮・明治百年史』中巻
神宮司庁／編集 1969年【L174/ジ/2】
- ◎『三重県警察史』第3巻 三重県警察本部警
務部警務課／編集 三重県警察本部警務部警
務課 1966年【L317/ミ/3】
- ◎『写真でつづる御菌村史』 御菌村教育委員会
／編集 御菌村 2002年【L243/シ】
- 『伊勢商工会議所史』 伊勢商工会議所史編纂
委員会／編 伊勢商工会議所 1984年【L672/イ】
- ◎『明野陸軍飛行学校の歴史と飛行第二〇〇戦隊
戦史』 明野陸軍飛行学校の歴史と飛行第二〇
〇戦隊戦史編集委員会 1979年【L392/ア】

伊勢市の空襲

伊勢市への初めての空襲は昭和20年1月14日の外宮宮城内への攻撃でした。

その後も空襲は続き、延焼を防ぐため家屋疎開も行われました。6月15日には神社町の工場に向けて空襲があり一色町の民家も直撃を受けました。

7月28日夜半、津市方面で空襲があり、その炎は伊勢からも見えるほどでした。そして翌29日午前1時ごろ、宇治山田市(現伊勢市)にも多数の焼夷弾が投下されました。(『記録が語る伊勢市の災害』より)

伊勢と
戦争

について調べる

昭和20年(1945)7月29日未明、伊勢で大空襲がありました。太平洋戦争時の伊勢では、人々はどのように暮らしていたのでしょうか。

伊勢と戦争に関する本を「ふるさと文庫」から紹介します。1階「ふるさと文庫貸出コーナー」に貸出用の本もあります。(●印)

ふるさと文庫

<伊勢市立伊勢図書館2階>

ふるさと創生事業のひとつとして設置した文庫で、郷土の歴史、文化、産業の資料や郷土著名人の書物など伊勢地域に関する資料を備えています。



伊勢市立伊勢図書館

指定管理者／株式会社図書館流通センター

〒516-0076 伊勢市八日市場町13-35
(電話) 0596-21-0077 (FAX) 0596-21-0078

(2024.8)